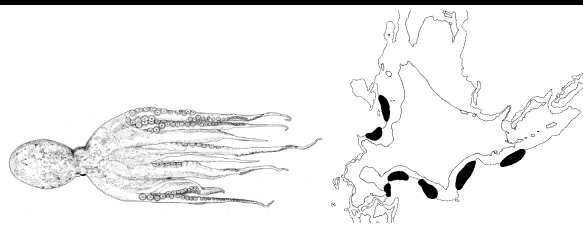


36.ヤナギダコ

主な漁業と漁期
空釣り縄、沖合底びき網、
各種かご、刺し網など：周年



北海道周辺海域

生態

◆分布・回遊

漁獲水深は100～400mですが、稚ダコは水深30m前後に生息しています。季節的な深浅移動をしますが、浮遊幼生期がないため大きな移動はしません。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期：日本海では5～6月で、道東では冬季です。

◎産卵場：日本海では水深120～180m、道東では水深70m前後の岩礁域に形成されます。

◆成長・成熟

年齢・成長はよくわかっていませんが、体重7kgくらいまで成長します。

◎成熟体重

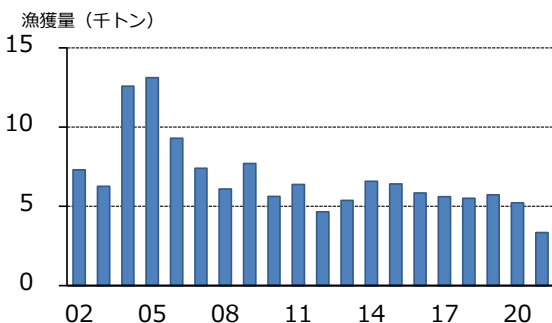
体重3kgから成熟する個体がみられはじめます。繁殖活動はオス・メスとも一生に1度です。

資源評価

[評価年] 9月～翌8月

[資源水準の指標] 漁獲量

本資源の直近10年間の漁獲量は、2020年度まで概ね横ばいで推移していましたが、2021年度の漁獲量は3,354トンと過去最低量まで減少し、資源水準は低水準と判断されました。主産地の漁獲量は、襟裳以西が過去最低を更新し、襟裳以东も大きく減少しました。2021年9月に太平洋沿岸で発生した赤潮が漁獲量に影響を与えた可能性があります。実態は調査中のため不明です。



2021年度
の水準



低水準

2022年度
の動向

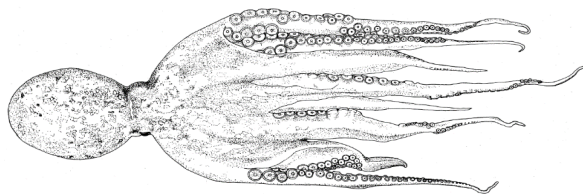


不明 (概要報告)

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

許可の条件や、漁業権行使規則などで操業期間や漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続を図ることが必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 中央水産試験場資源管理部

電話 011-204-5477
電話 0135-23-8707